平成28年度 第2回 博物館協議会 抄録 (web版)

市民憲章唱和

1 あいさつ

2 協議事項

I 平成28年度開催済事業

委員	4頁の「キ分析」で「見学学習での企画展に入る児童・生徒が例年より少なかった」とありますが、3頁の表を見ると増えているように見えます。どういうことでしょうか。
事務局	平成27年度の本證寺展は、性格が異なるのでここでは比べる対象にはしないでください。平成25年度と26年度とを比べると、人数が減っています。それは、会期日数が少なくなっているため、少なくなっているように見える、ということです。一日平均で見ると49人で変わりません。
委員	そうすると、観覧者数が目標達成できなかったのは見学学習の人数が減ったからではないですね。これを見ると、学校側が指導しなかったから減った、常設展には入るけど企画展には入らなかった、と読み取れるのですが。
事務局	いつ来るか、どこを見学するかは学校側の自由ですから。観覧者数が少なかった直接的要因とは言えませんね。
委員	開催日数が、例年より少なかったから、観覧者数が少なかったということですか。
事務局	そうです。前回より一週間少なかったからです。
委員	直したら良いのですか。
委員	間違っているのだから、直したら良いと思います。
委員	博物館と学校関係者とは立場が違うので、意見が食い違っています。それぞれ大事な意見ですし、前もって調整しておいても良いかも知れません。
事務局	単純に集計した数字だけ見ると減っているように見えるだけです。観覧者数が少なかった要因ではありません。あくまで我々が気にすべき点は、一般観覧者数です。
委員	直すならどう修正しますか。
事務局	開催日数が少ないことだけにして、見学学習のことは削除しましょう。
委員	それでは、「見学学習での企画展に入る児童・生徒が例年より少なかったこと」の部分削除します。「要因は、開催日数が少なかったから」と続いていけば良いですね。
委員	先ほど、CBCの取材があったということですが、これは、指定管理者が直接取材してくれるよう頼んだのですか。
指定管理者	特にしていません。
委員	博物館側でも特別なことはしてないですか。

事務局	記者会見で、覚えていてくれて、取材してくれたのだと思います。
委員	報道機関には、催しについてのお知らせはしているのですか。
事務局	広報広聴係を通じて各社にFAXがいく仕組みになっています。
事務局	補足ですが、デンパークでも新聞に載るとすごく集客が伸びます。新聞に掲載された面積を記録するだけでも、どれほどPRできたか把握することができます。
指定管理者	ニュースの中で取り上げてほしいと思ってもライバルはたくさんいまし、放映時間はせいぜい5分程度しかありませんので、安城の中でいくつか取り上げていくと時間が全然なくなってしまいます。
委員	ということは、どれだけ魅力のある催しが企画できるかが鍵ということですね。
委員	国際博物館の日について、あまり周知されてないですよ。他の博物館では、この日に関連した催しをやっているのでしょうか。 そもそも、国際博物館の日が5月18日なのはなぜでしょうか。
事務局	国際博物館の日は、ICOM（国際博物館会議）が設定した日なのでこちらで勝手に変更することはできません。そして、5月18日に催しをする博物館は比較的多くあります。しかし、平日に当たってしまうと集客が見込めないのが、本館では最も近い日曜日に設定しています。 他館でも、本館同様無料開放を行っている所が多くあります。あとは、講演会などが行われています。
委員	よくわかりました。ただ、一日だけだと知らずに過ぎてしまうので、例えば18日を含む1週間を無料にするとかできませんか。 あるいは、広報に1頁くらいの特集で「国際博物館の日」について載せると、もっと多くの人に知ってもらえると思います。
事務局	昨年度の本證寺展のときに1週間無料にできないか、財政課と協議しましたが、そもそも観覧料が安いのが、それは許可できないと言われました。
委員	そうでしたか。
委員	さきほどのメディアの話に関連して、何かにつけて博物館の宣伝ができると良いですね。
事務局	これまでPRが弱いと言われ続けてきたので、その辺りは指定管理者の協力を得て工夫していけたら良いと思います。
委員	4頁の「カ PR」でチラシが多く残ったとありますが、いつもと配布量が違ったのですか。
事務局	配布先・配布量はいつもと同じでした。観覧者が多い展覧会だと置いておくだけで減っていきますが、文化財展だと一般観覧者が多くないので減らなかったのだと思います。
委員	歴博演芸場は、ネオ・ジャパネスクと、ひとり語りを比べると、ネオ・ジャパネスクの方が一般受けしそうな気がしていましたが、どちらもたくさんのお客さんに来てもらっています。ふたつのイベントの客層は同じだったのですか。
指定管理者	ひとり語りの方は、桜井町の地元の方々にお越しいただきました。50～80人の団体で来ていただいた方もいらっしゃいました。

Ⅱ 平成28年度下半期事業

委員	先ほども申しましたが、普段から興味を持ってもらっている人と普段あまり興味を持っていない人とは、PR方法が同じでは良くないと思います。それぞれの対象にあった宣伝をしていくべきだと思います。
委員	宣伝のことについていえば、今「ポケモン go」が流行っているのは、アメリカなどで爆発的に流行ったというニュースが宣伝効果になったからだと思います。若冲といえば、東京でも多くの人が列をなしたし、皆もよく知っていると思うので、評判を利用するというのも宣伝の戦略のひとつかもしれません。
委員	催し物案内は、今までと同じサイズですか。
指定管理者	同じサイズです。前回、委員にいただいた「アイコンをつける等して見やすくしたらどうか」というご意見を参考に見やすくなるようデザインいたしました。
事務局	稲垣委員のご発言につきましては、指定管理者にポスターやれきしみちなども任せていますので、一般の方にも目を留めてもらえるようなデザインにしております。 若冲展に関しては、おっしゃるとおりで評判を利用して、また多くの人に来てほしいと思ってもらえるように工夫していきたいと思っています。
委員	若冲といえば聞いたことがあるとは思いますが、有名な絵をチラシ・ポスターに使って「ああ、この絵が見られるのか」と思ってもらえれば効果的ですね。
事務局	あまり有名な作品がありませんので、会長のご期待には答えられないかと思っています。
委員	そうですか。それと、上杉家文書は国宝という話がありましたので、「国宝が来る」と宣伝すると、見に来ようと思う人もいると思います。 それと、車の写生大会は、その後何かあるのですか。
指定管理者	ギャラリーに展示します。
委員	賞品はありますか。
指定管理者	はい。参加賞もあります。いろいろな賞を設ける予定です。
委員	写生だけでなく、写真でも良いですか。
指定管理者	写真も一緒に展示しても良いかもしれません。
指定管理者	若冲展につきましては、広いエリアから集客が見込めますので雑誌『秋ぴあ』という観光ガイドに掲載する予定です。8月下旬から3か月程度のイベントを掲載し、愛知・三重・岐阜の範囲で販売されます。1/4頁で若冲展について紹介することが決まっています。
委員	若冲展は図録を販売しますか。
事務局	細見美術館が作ったものを販売することになると思います。
委員	何かお土産になるものがあると良いですね。 それから、「京」を「みやこ」と読ませるなら、ふりがなをふった方が良いと思います。

事務局	はい。そのつもりです。
委員	観覧者数を増やしたいなら、観覧料を65歳以上は割引にするとか、なにか今までと違った方法はかんがえられませんか。
指定管理者	今、「コイにえさをあげませんか」というものを行っています。コイのえさを手に入れるためには、企画展の中でクイズに答える必要があるというものです。
指定管理者	パークヨガと太極拳は、参加費500円とありますが、観覧料300円込みです。イベントに参加する前後に展覧会を見てもらえるようにしたいと思っています。実質200円でヨガと太極拳に参加できますので大変お得です。
委員	ヨガは外でやるのですか。
指定管理者	晴天の時は外で、雨天の時はエントランスホールでやります。
委員	今の参加費の話ですが、きちんと催し物案内に書いといた方が良いでしょう。
指定管理者	そうですね。あまり文字が多くならない方が良いでしょうと思って書きませんでした。
委員	やっぱりこういうご時勢ですから、安さをアピールした方が良いでしょう。きちんと始めから書いておいた方が良いでしょう。
事務局	観覧料の変更は条例を変えないといけませんが、割引は内規で可能と聞いておりますので、指定管理者と話し合っって可能なら実現していきたいと思っています。

Ⅲ 平成29年度事業計画

3 その他